

令和 5 年 (2023 年) 6 月 16 日
 建設部 建設政策課 技術管理室 企画班 北村、小宮山
 電 話 : 026-235-7294 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 3327
 F A X : 026-235-7482
 E-mail : gijukan@pref.nagano.lg.jp

防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策の進捗状況【令和 3 年～令和 7 年】 《令和 4 年度末の状況》

長野県建設部

- 令和元年東日本台風豪雨災害をはじめ、毎年のように甚大な被害が発生しており、県土の強靱化は最重要課題
- また、概ね 10 年後には、道路橋の約 63%、トンネルの約 42%、河川管理施設の約 20% が建設後 50 年を経過する見込みであり、適切かつ計画的な維持管理・更新を進める必要がある
- 「5 か年加速化対策」を最大限活用し、災害に強いインフラ整備およびインフラの老朽化対策を計画的に進めることにより県土の強靱化を推進



令和元年10月 東日本台風により千曲川堤防が決壊
ほやす
 (一) 千曲川 長野市 穂保



令和 2 年 7 月豪雨により大規模な山腹崩壊が発生
あしげ
 (国) 418号 天龍村 足瀬



令和 3 年 9 月の大雨により土石流が発生
げぼざわがわ
 茅野市下馬沢川

⇒ 5 か年加速化対策を計画的に進めるため、達成目標を設定し、対策を実施中

■主な取組

1 道路ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

- (1) 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策 (2) 道路ネットワークの機能強化対策

2 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

- (3) 流域治水対策 (4) 「いのち」と「くらし」を守る土砂災害対策 (5) 防災公園の機能確保に関する対策

3 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

- (6) 道路施設 (7) 河川施設 (8) 砂防施設 (9) 都市公園施設の老朽化対策

1 道路ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

(1) 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策

- ・5か年加速化対策を実施するにあたり点検を実施した結果、緊急輸送路において通行止めリスクの高い箇所が91箇所確認された。
- ・令和7年度までに54%（49/91箇所）の対策を実施し、通行止めのリスク箇所の解消を推進。

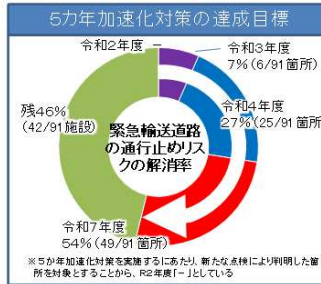


R245 法面崩落



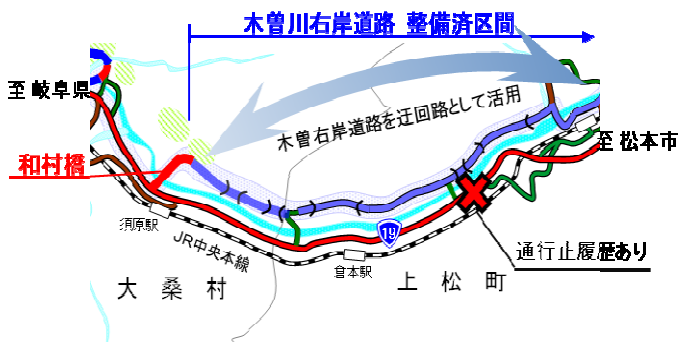
あなんちよう おちあい
R3.12.10 竣工

(国) 151号 下伊那郡阿南町 落合



(2) 道路ネットワークの機能強化対策

- ・重要物流道路のダブルネットワークとなる路線のうち、近年の通行止め実績や災害履歴等を踏まえ、特に対策の必要性が高い箇所の整備を実施。



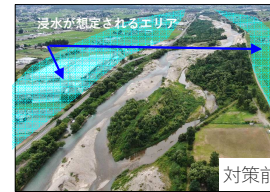
(主) 上松南木曾線 大桑村和村橋(木曾川右岸道路)

木曾川右岸道路の整備(和村橋の架け替え)を行うことで、重要物流道路である国道19号におけるダブルネットワーク化を図り、経済や生活を支える。

2 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(3) 流域治水対策

- ・平成30年度に実施した重要インフラの緊急点検において、土砂堆積等により流下能力が阻害され、洪水時等により、25戸以上の家屋が浸水するおそれのある河川が160河川あることが確認された。
- ・令和7年度までに全ての河川において樹木の伐採や堆積した土砂の撤去を実施し、洪水氾濫による浸水被害を防止。

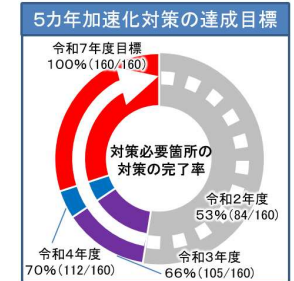


対策前



対策後

たかせがわ (一) 高瀬川 大田市



(4) 「いのち」と「くらし」を守る土砂災害対策

- ・土砂災害特別警戒区域内に要配慮者利用施設が多数存在することが確認された。
- ・令和7年度までに、73%（97/132施設）の対策を実施し、要配慮者利用施設の安全の確保を推進。

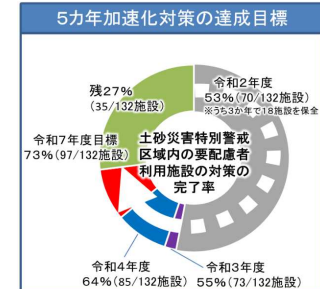
土石流発生前 (R3.10撮影)



土石流発生後 (R4.8.8撮影)



小川村 薬師沢2号砂防堰堤
令和4年8月6日の大雨で発生した土石流を補足し、下流域への被害を防止した



(5) 防災公園の機能確保に関する対策

- ・地域防災計画に位置付けられている防災公園について、防災機能強化として、公園施設の非常電源確保やバリアフリー化を行い、災害時における安全・安心な避難場所の提供および避難環境の快適化を図る。(松本平広域公園、飯田運動公園、若里公園)

松本平広域公園 松本市

広域防災拠点として位置付けられている体育館の非常電源確保を行うことにより、災害時における安全・安心な避難所を提供する。



非常電源設備の整備イメージ

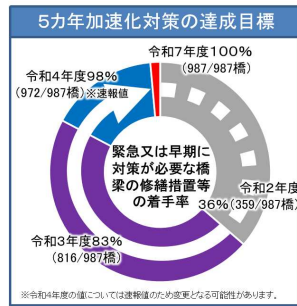
3 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

(6) 道路施設の老朽化対策

- ・法定点検（H26～H30）の結果、987橋において緊急または早期に対策が必要であることが確認された。
- ・令和7年度までに緊急または早期に対策が必要な橋梁の修繕措置等の着手率を100%とし、道路ネットワーク機能を適切に維持する取組を推進。



つがぞくらばし
(国) 158号 松本市柵桜橋
損傷した床板を補修し、機能を適切に維持

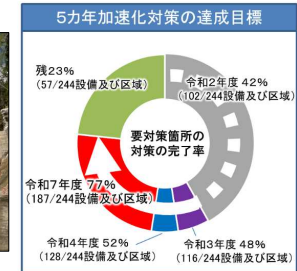


(8) 砂防施設の老朽化対策

- ・砂防施設の緊急点検の結果、緊急的に修繕・改築する必要がある設備及び区域が平成27年度時点時点で244設備及び区域が確認された。
- ・令和7年度までに、77%（187/244施設）の対策を実施し、施設の機能及び性能を適切に維持・確保する取組を推進。



そのほらがわ そのほら
(砂) 園原川 阿智村園原
砂防堰堤の改築により、施設の機能及び性能を適切に維持・確保



(7) 河川施設の老朽化対策

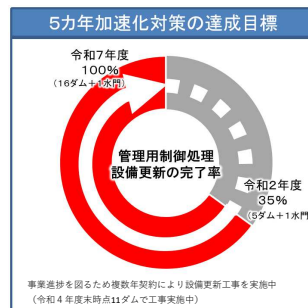
- ・ダム、水門（浅川ダム除く）は、建設後20年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる。
- ・令和7年度までに、全ての管理用制御処理設備等の更新及び改良を完了させ、確実な情報提供を行う。



裾花ダム 長野市
管理用制御処理設備等を更新し、確実な情報提供



各種設備の位置情報が模式的に表示され、操作が容易となる



(9) 都市公園施設の老朽化対策

- ・令和2年度に実施した健全度調査の結果、部分的または全体的に劣化が進行している施設が414施設が確認された。
- ・令和7年度までに、61%（254/414施設）の更新・改築を実施し、公園利用者の安全を推進。



松本平広域公園 松本市
老朽化したドッグランを更新し、公園利用者の安全を確保

